

# 【収入保険】 保険金を受け取った方の声



「先行きの読めない時代、あらゆるリスクへの備えを」

【愛知県稲沢市 (株)松山農産  
取締役 後藤 恵美さん、弥生さん】

栽培規模 = 水稲約80ヘクタール、露地野菜約1ヘクタール、  
銀杏

あらゆるリスクに備えるため、収入保険が始まった令和元年度から加入しています。昨年はカメムシやトビイロウンカ、白葉枯病などの病虫害に加えて、新型コロナウイルスの影響による外食産業の需要の落ち込みと米価の下落などの影響で収入が減少したため、今年の6月頃に保険金を受け取りました。

先行きが読めず、不安の尽きない1年だったので、収入保険に加入していて本当によかったと痛感しました。

時代とともに農業情勢も変化していますが、農家としての原点と誇りを忘れずに、パワフルに邁進していきたいです。

(農業共済新聞 [東海版] 2021年9月4週号より抜すい)